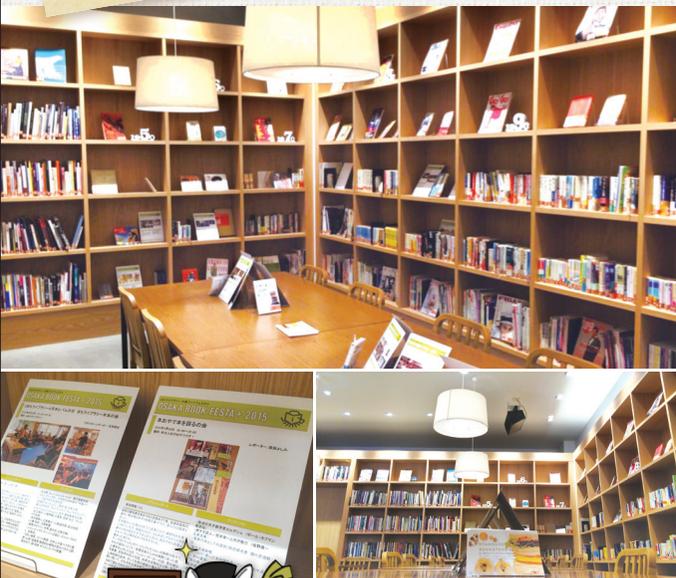


まちライブラリーとは会員制の図書館で、会員から本を寄贈してもらい、ゼロから皆で作っていく図書館です。それぞれの本には専用のコメント用紙が付属しており、オーナー（寄贈者）や、本を読んだ方からの感想を書き込んで皆で共有することができます。また本を使ったイベントも行われており、他の会員の方々と交流の場ともなっています。現在、まちライブラリーは全国に百数十館あります。



まちライブラリー@もりのみやキューズモール

今回取材を行った「まちライブラリー@もりのみやキューズモール」はカフェと併合した図書館で、館内では食事をしながら本を読んだり、話し合いができる、一風変わった図書館です。イベントは会員がそれぞれ主催・運営をしており、会員なら誰でもイベントの企画提案を行うことができるようになっています。イベントのテーマは鉄道やボードゲームなど様々。参加者それぞれが設定されたテーマの本を持ち寄ることで、本を通じた新たなコミュニケーションが生まれます。

また、このようなイベント以外にも、定期的にお話の会やFM COCOLOの公開収録が行われるなど、かなり活気のある図書館です!! 本の所蔵は2015年6月現在で約四千冊あり、めったにお目にかかれないうちの昔の本も所蔵されているので、イベントがない日でも、ただ本を見ているだけで時間を潰すことだってできちゃいます。会員には大学生や高校生もいるので、興味がある方は是非一度足を運んで、会員登録をしてください!!

文：経済学部2回生 イゴ(取材協力：経済学部4回生 加納秀人さん)

もりのみやキューズモール
〒540-0003 大阪市中央区森ノ宮中央2丁目1番70号 TEL:06-6941-1090

図書館の施設案内

スタディエリア

図書館のゲートに入って右側、カラフルな椅子とちょっと変わった形の机が並びスペースが「スタディエリア」です。図書館では基本的におしゃべりは自粛しなければなりません、スタディエリアでは友達同士でのグループ学習やディスカッションなど、ラーニングコモンズとして幅広い用途で使用できます。(勿論、他の人の迷惑にならない範囲で!)

自由に使えるホワイトボードがあり、また机は数個組み合わせれば大きなテーブルになるので、持ち寄った資料を広げてダイナミックに使うこともできます。

※飲食、携帯電話での通話、トランプなどのゲームはご遠慮ください。



(はじめての) Project EX 2015

多読にチャレンジ計画

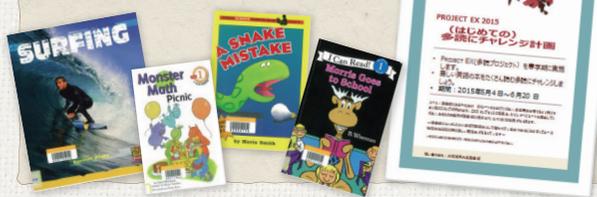
実施しました



吉田 弘子先生より

春学期に「Project EX 2015 (はじめての)多読にチャレンジ計画」を実施しました。これは、多読初期に易しい英語の本を大量に読むことが重要であるという研究結果に基づくプロジェクトです。ルールはとても簡単。期間内に図書館にあるProject EXシートを貸し出し時に提示すると、多読用本を1冊借りるごとにスタンプが押され、そのスタンプを100個集めたら完了というものです。今年は、26名の学生が約1か月半で100冊多読本を借り、読破しました。図書館にはイギリスの小学校で副読本として使われている本やおなじみのディズニーの物語本など約6,500冊の様々な多読本がそろっています。是非手に取ってみてください。

経済学部教員 吉田弘子



Project EX 2015 (はじめての)多読にチャレンジ計画	
達成者名(敬称略)	
1	松井
2	切畑 篤希
3	AO
4	竹平 裕史
5	加藤 悠介
6	福田 圭輔
7	NK
8	KI
9	新津 謙吉郎
10	SO
11	YK
12	YK
13	竹内 京佑
14	MK
15	中嶋 美知
16	EN
17	中西 玄
18	TA
19	切畑 篤希②
20	YT
21	J
22	松井②
23	ST
24	UY
25	SR
26	NE

100冊達成おめでとう!

編集後記

原作とドラマの違いを発見するのも、「どうしてその設定を変えたのか」と考えるのも面白いです。

経済学部4回生 池田美咲

この原稿を書くのも、もう4回目?5回目?6回目?です。大好きな本を紹介することができる、貴重な機会です。私の紹介した「64」『紙の月』ぜひ読んでみてね!

情報社会学部4回生 S.N

『わたしを離さないで』、ずっと読みたかった本でした。映画も観ることで、更に世界観を楽しめました。

経済学部4回生 松本香織

今回初めて図書館サポーターとなり、ピブリオバトルや図書館報の作成に携わることが出来て、とても良い経験になりました。これからも、サポーターとして様々な経験を積める様に頑張っていきます。

経済学部1回生 阿部絵美

ピブリオバトルや学生選書、Project EX 2015など図書館に関するイベントが盛りだくさんな春学期でした。

経済学部2回生 足立実

自分は映画は観ていたのですが、原作の小説は読んでいなかったで、ストーリーの違いを知って驚きました。

経営学部1回生 山内亮太郎

『図書館報No.92』を読んでいただきありがとうございます。今回は取材記事と「映画化・ドラマ化された本の紹介」を担当しました。良い物を実際に記事としてまとめるのは難しかったのですが、できる限り皆様に伝えるように書いたつもりです。楽しんで読んでいただけるとありがたいです。

経済学部2回生 イゴ

としまがん



表紙写真協力：写真部(情報社会学部3回生 高井未来さん)

目次

- 映画化・ドラマ化された本の紹介
- ピブリオバトル
- まちライブラリー
- 図書館の施設案内 スタディエリア
- Project EX 2015 (はじめての)多読にチャレンジ計画



映画化・ドラマ化された本の紹介



「プラダを着た悪魔」 ローレン・ワイズバーガー 著・佐竹史子 訳

イゴさんの
オススメ♪

映画化 映画「プラダを着た悪魔」(主演 アン・ハサウェイ)

ファッションに無頓着な「アンディ」が、ファッション業界のクイーン「ミランダ」の秘書として、彼女からの無理難題に悪戦苦闘しながら、出来る女になる姿と、それに伴う苦悩を描いた作品。映画版とは違い、小説版では登場人物が大幅に増え、「アンディ」の心情や周囲について、より細かく描かれています。また、ストーリーの細部も異なり、映画版よりもさらに深い作品となっています。ページ数は約500ページとかなりの分量ですが、その分内容はとても濃く、読み応えのある作品に仕上がっています!!

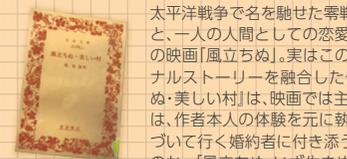


請求番号 933/Wei 請求番号 DVD669/778.25

「風立ちぬ・美しい村」堀辰雄 著

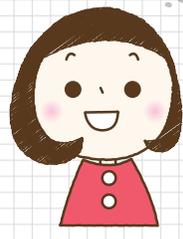
山内 亮太郎さんの
オススメ♪

映画化 映画「風立ちぬ」(声の出演 庵野秀明)



請求番号 B856/913.6

太平洋戦争で名を馳せた零戦の設計者、堀越二郎。彼の設計者としての生き様と、一人の人間としての恋愛模様を描いた、スタジオジブリ作品、宮崎駿監督の映画「風立ちぬ」。実はこの映画、原作となった小説と、宮崎駿監督のオリジナルストーリーを融合した作品なのです。元となった堀辰雄の小説「風立ちぬ・美しい村」は、映画では主に恋愛部分のお話です。全5章から成るこの小説は、作者本人の体験を元に執筆されました。重病に侵され、少しずつ死へと近づいて行く婚約者に付き添う「私」は、美しい自然の中で何を思い、何を感じたのか。「風立ちぬ、いざ生かぬやも」映画を見たあなたも、まだ見ていないあなたも、この珠玉の作品を一度読んでみてはいかがでしょうか?



「マリー:世界一おバカな犬が教えてくれたこと」 ジョン・グローガン 著・古草秀子 訳

阿部 絵美さんの
オススメ♪

映画化 映画「マリー:世界一おバカな犬が教えてくれたこと」(主演 ジェニファー・アニストン)



請求番号 645.6/Gro 請求番号 DVD548/645.6

著者はアメリカの新聞コラムニストであるジョン・グローガン。新婚カップルであるジョンとジェニーは子育ての練習として、賢いといわれているラブラドル・レトリバーの子犬を引き取って育てることにした。その名はマリー。だがマリーは、落ちていたものを何でも飲み込み、家中の物や家具をかじり、大きな体で様々な騒動を巻き起こす「おバカな犬」だった! しかしマリーと日々支えあい、共に乗り越える経験は、何物にも代えがたい大切なことを教えてくれた。読んでみるとマリーの一举一動が情景とともに浮かんでくるような、読みやすい作品となっている。



「64 ロクオン」横山秀夫 著

S.Nさんの
オススメ♪

ドラマ化 NHKドラマ「64」(主演 ビエール瀧)



請求番号 913.6/Yok

刑事部と警務部、同じ警察官なのに対立!? 主人公は根っからの刑事精神の持ち主で、新しく与えられた広報官長の役職を受け入れることができずにいた。そんな中、昭和64年に起きた64誘拐事件、娘の行方不明、さらに広報室とマスコミとの歪んだ関係を通して、ある真実がたどり着く…。次々と繰り広げられるスリル満点な世界に、読む手が止まらない!



「アルジャーノンに花束を」ダニエル・キイス 著

池田 美咲さんの
オススメ♪

ドラマ化 TBSドラマ「アルジャーノンに花束を」(主演 山下智久)



請求番号 933/Key

ドラマではそれぞれの登場人物の視点で物語が進みましたが、原作は知的障害を持つ主人公によって綴られる「経過報告」という形で進んでいきます。「頭が良くなる手術」を受けた主人公の経過報告は、最初は小学生のような文章なのに、手術の効果が現れる内に高度な文章を紡ぐようになり…。最後に主人公が導く結論、彼の「経過報告」とともに是非ご覧下さい。

「下町ロケット」池井戸潤 著

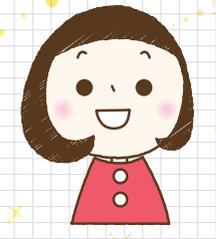
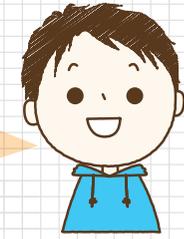
足立 実さんの
オススメ♪

ドラマ化 WOWOWドラマ「下町ロケット」(主演 三上博史)



請求番号 913.6/Ike

少年漫画を彷彿させるストーリー。夢破れた主人公は親の後を継ぎ平凡に暮らしていたが、ある組織の陰謀によってその平凡は壊され、窮地に陥ってしまう。なんとか窮地を脱するが、さらなる戦い、「夢の続きの戦い」が主人公を待っていた。夢のために闘う主人公、反対する仲間たち、裏切りや悪魔のささやき、敵との友情も有り!! た、ヒロインがいない…。



「納棺夫日記」青木新門 著

阿部 絵美さんの
オススメ♪

映画化 映画「おくりびと」(主演 本木雅弘)



請求番号 X1514/913.6 請求番号 DVD518/385.6

映画「おくりびと」が誕生する原点となった作品。納棺を職業とする「納棺夫」である作者によって書かれた葬儀社の社員が主人公の小説。生と死がテーマとなっており、一見すると重たい話や暗い話かと思えるが、それだけではなく、生きていくうえで一筋の光がさすような作品となっている。読み終わった後に、自分の持っている死生観について考えてみたくなる作品です。

「紙の月」角田光代 著

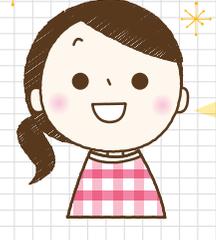
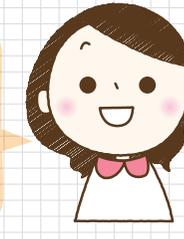
S.Nさんの
オススメ♪

映画化 映画「紙の月」(主演 宮沢りえ)



請求番号 913.6/Kak

正義感の強い人間の金銭感覚を麻痺させ、悪に染めることは、そう難しいことではなかった! 様々な人間の角度から、主人公・梨花が落ちてゆく過程を描き、今あるお金、幸せについて考えさせられるサスペンス小説である。それまで恵まれた人生を生きてきた梨花が、お金、夫、恋人、全てを失い、最後に何を思うのか、見所だ!



「わたしを離さないで」カズオ・イシグロ 著・土屋政雄 訳

松本 香織さんの
オススメ♪

映画化 映画「わたしを離さないで」(主演 キャリー・マリガン)



請求番号 933/Ish 請求番号 DVD617/778.25

閉鎖された寄宿舎の中で、創作活動を行いながら、友情を育み恋に明け暮れる少年少女たち。彼らは、臓器提供のために生まれたクローン人間だった。定められた運命でも、懸命に自分の人生を歩もうともがく彼らの姿が胸を打つ。映画も素晴らしいけれど、綿密な構成で真実を目の当たりにできる小説を是非読んでほしい。

ビブリオバトル

ビブリオバトルとは?

- 1 発表者(パトラー)が他の人に勧めたい本を持って集まる
- 2 順番に1人5分間で本を紹介する
- 3 2~3分のディスカッションタイム
- 4 最後に「どの本が一番読みたくなったか」を観客が投票で決める

第8回ビブリオバトルを、2015年6月19日(金)4限目にD館2階にカフェで開催しました。今回は4人のパトラー全員が初参加でしたが、皆さんそれぞれオススメの本の魅力を個性たっぷりに語り合い、観客をパトラーの世界にぐいぐい引き込む、とても面白いバトルとなりました!!



▲会場の様子:パトラー

▲会場の様子:観客席

優勝おめでとう
ございます!!

第8回 ビブリオバトルチャンプ
経営学部1回生 満田翔太郎さん

パトラーをはじめ、図書館学生サポーター、観客として来て下さった皆様のご協力により、無事行うことができました。参加して下さいました皆様、どうもありがとうございました!



第7回ビブリオバトルチャンプ
経済学部 加納秀人さんからの
メッセージ

ビブリオバトルの参加が、就職活動で役立った点は、人前で話す練習になることです。就職活動の面接官は多くて5~6人ですが、ビブリオバトルのお客さんは大勢おり、そんな大勢の前で自分の考えたプレゼンを行う機会は、とても貴重です。ビブリオバトルではメモを読むことができないので、あらかじめ台本を頭に入れ、ビブリオバトルに臨むことが、面接の時にどこの企業でも必ずと言って良い程聞かれる自己PRや志望動機を言う際にも、とても役に立ちます! これから就職活動を迎える1~3回生の皆様!是非12月に行われる第9回大会に参加してみませんか!?

